平成23年度自動車アセスメント選定基準に関する細部運用について

平成 23 年度の「前期試験結果の公表」及び「試験車両の調達時期」について、自動車工業会より別紙 1 のとおり要望があり、検討した結果、下記のとおり取り扱うこととしたい。

# 1. 前期試験結果の公表について

# 【自工会要望内容】

場の年前期発表はプレスリリースのみであるが、今回は大きな変更(新総合評価の導入)を伴うので十分な説明とともに結果発表をするべき。

# 【細部取り扱い(案)】

▲ 本年は、12月初旬から東京モーターショウが開催されるため、前期試験結果の発表を東京モーターショウの開催時期に合わせて実施することとし、その際、新たな「衝突安全性能総合評価」については、PR して行くこととしたい。

# 2. 試験車両の調達時期

# 【自工会要望内容】

■ 車種の選定基準では、「マイナーチェンジを予定している選定車種は、前期公表にあっては8月末、年度末公表にあっては11月末期限としてマイナーチェンジ後の車両を調達することが出来る場合に、マイナーチェンジ後の車両を試験対象とすることができる。」とされているが、運用(下線部)を柔軟にして欲しい。

# 【細部取り扱い(案)】

↓ 東日本大震災の影響により当初予定していた生産スケジュール(工場への変更スケジュール)に遅れが生じているための要望であり、自動車アセスメント選定基準3.②の規定中の「8月末」は「12月初旬に開催される東京モーターショウに間に合う場合」に、「11月末」は「23年度の結果発表に間に合う場合」に読み変えて、本年度は運用することとしたい。

# 今年度JNCAPの運用に関するお願い

2011. 6. 24自工会安全部会 JNCAP新総合評価WG

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度JNCAPの運用について、下記のとおりご相談させて頂きたくよろしくお願いいたします。

記

#### く結果発表について>

例年前期発表はプレスリリースですが、今回は大きな変更(新総合評価の導入)を伴いますので 十分な説明とともに結果発表して頂けますようお願いいたします。

#### 〈理由〉

新総合評価は、以下の点において従来総合評価とは異なる新しいスキームの為、結果 公表にあたっては十分な説明が必要と考えます。

# 【変化点】

- 1. 乗員保護と歩行者保護の性能が総合された評価。
- 2. シートベルト非着用者も考慮し、シートベルトリマインダも評価対象とした。
- 3. 最高評価が従来は6★だったが、新総合評価では1つ少なく5★となった。

#### 【結果】

従来総合評価で6★の車両の多くが、新総合評価では4★、3★となり、ユーザーが、 自動車が不安全になったのではないかとの誤解を生む可能性がある。

#### <試験日程の運用について>

「マイナーチェンジを予定している選定車種は、<u>前期公表にあっては8月末、年度末公表にあっては11月末期限として</u>マイナーチェンジ後の車両を調べ達することが出来る場合に試験の対象とする」運用(下線部)を柔軟にして頂けますようお願いいたします。

#### 〈理由〉

震災の影響で、特定の部品が調達できず車両生産が停滞しました。その時、それ以外の部品で過剰となったものもあるので、その調整に困難をきたし、設計変更が通常の スケジュールどおりにできない場合がございます。

なお、本お願いに関しまして、ご不明な点などございましたら、お手数ですが、ご連絡 頂ければ幸いです。

以上よろしくお願いいたします。